



# 本渡中だより

校訓 「自立」 「礼節」 「探求」

第2号

学校教育目標

「自他を尊重し、社会の変化に主体的に対応できる生徒の育成」

令和5年5月30日（火）

## 第14回本渡中学校体育大会 スローガン『Rainbow～呼び起こせ！努力の果てに掴みとる青春～』

令和5年5月14日（日）、天候にも恵まれ、第14回本渡中学校体育大会を開催することができました。本年度は生徒会企画など、コロナ禍でできなかった種目も取り入れ、一日開催として行いました。当日は多くの方に参観していただき、生徒たちにとっても心に残る体育大会となったのではと思います。ありがとうございました。



青団看板係代表 前田 仁  
「飛龍蒼天」とは、空を飛ぶ龍のよう「蒼天」が空を飛ぶ龍の向かっていった先に優勝というゴール「蒼天」が見られるという意味です。今年青団はアニメ「ブルーロック」から潔、蜂楽、國神、千切の四人を描きました。描く量も多く、下絵から色彩まで、ほかの団より時間がかかってしまいました。最高の看板になったと思います。



青団団長 平道 大和  
「初の体育大会」  
今年の体育大会は、自分にとっても初めてとなる一日開催の体育大会でした。その体育大会を成功させるため、応援団員や体育委員、執行部やダンスリーダーにパネルリーダーなど多くの人が、春休みから準備を始めて、そんなみんなの努力の成果が輝いた体育大会となりました。  
みんなと汗を流した集団行動の中で団結力を学び、やる気があれば何でもできると思えた体育大会になりました。  
これを今後にかかしていきたいと思います。お弁当をつくってくれた親や先生方、地域の方々に感謝したいです。



赤団看板係代表 井手 祐佳  
「気炎万丈」とは、「意気込みが周りを圧倒させるほど盛んで、他を寄せつけけない」という意味があります。今年の赤団は昨年の映画でも話題となった「スラムダンク」の桜木花道を描きました。「気炎万丈」の迫力のある雰囲気は「気炎万丈」にぴったりで赤団の士気を高められる作品になったと思っています。みなさんにとっての大切な思い出の一枚です。



赤団団長 田一馬  
「みんなが輝いた体育大会」  
今年度は新型コロナウイルス対策の緩和により、一日開催でした。応援団全員、練習当初は動きが揃わず、まとまりがなくて、先生方に怒られることも多々ありました。放課後の短い時間で、四つの演舞を映像で確認したり、教え合いをしたりしながら完成させることができました。特に「背水の陣」は、覚えるまでに時間がかかり、成功するか不安でしたが、本番では演舞をバッチリ決めることができました。最後まで一緒に頑張ってくれた団員に感謝しています。  
今回、団長という貴重な体験をさせていただきありがとうございました。この経験をこれからに生かしてが



白団看板係代表 門脇 瑞輝  
「飛龍乗雲」とは、「時代の流れに乗って、英雄が才能を発揮すること」「英雄が時に乗じて勢いを得る」という意味があり、人物を決める時間がかかったり、人の意見が割れたりしました。しかし、失敗の作品も皆で補い合ったり、素直に作品を創り上げることができました。当日は、晴天にも恵まれたので、生徒一人一人の力が発揮された体育大会となりました。



白団団長 浦田 宗到  
「体育大会を終えて」  
体育大会で学んだことは大きく二つあります。一つ目は時間の大切さです。毎日限られた時間のなかで、何をどれだけやるのかなど、効率よく時間を使うために考えました。本番でいい演舞ができたのは、時間を有効に使えたからだと思えます。二つ目は、みんなと協力して戦う素晴らしさです。みんなで全力で声を出したり、起立や着座などの集団行動を揃えたりしました。また、生徒会企画では、みんなの協力で、勝つことができました。中学校最後の体育大会を優勝という形で終わらせてうれしく思います。支えてくれた仲間や先生方に感謝したいです。本当にありがとうございました。

6月の主な行事	
9 金	人権集会
13 火	3年租税教室
14 水	郡市中体連選手推戴式
17 土	郡市中体連大会（18日・24土）
20 火	1学期定期テスト（21水）
26 月	幼児とのふれあい体験（3-3）
28 水	読み聞かせ（2年・なかよし）
29 木	授業参観、学年・学級懇談会

### 5名の教育実習生ががんばっています！

今月22日（月）から5名の実習生が本校で教育実習を行っています。生徒にとっては年齢も近く、自分たちの先輩である実習生は、少し身近な存在かもしれません。生徒の皆さんには、ぜひ、自分から積極的に関わってほしいと思います。そして、「高校生活は？」「進路選択で大切なことは？」そんな疑問を問いかけてみると、少し先の未来のイメージがもてるかもしれません。

